

しべふく学習帳



豆知識

～「しべふく」がある標津町はどんな町？～

標津町は、漁業、酪農で働く人が多い町です。鮭の町でもあり、牛乳の町でもあります。そのためか、毎年、秋には、町民1世帯に鮭1尾が無料で配付されます。バター、ホタテも無料配付されます。学校給食にはイクラ丼が出ます。

また、子育てしやすい町でもあります。出産祝い金の給付、こども園の保育料や給食費の無料化、小中学校の教材費の助成、子供の医療費が無料など、町からの助成が手厚いです。

おいしい物も食べることができ、子供ものびのびと育てることができる標津町。こんな町に住んで、「しべふく」で働いてみるのも、おもしろいかもしれません。

ここで働いてみたい！と興味を持たれた方は、ぜひお電話を!!

電話 0153-82-1414

社会福祉法人 標津福祉会 ホームページ

<https://shibefuku.com>



6年2組

山田 太郎

Ver.1 (2023.4)



発行元：社会福祉法人 標津福祉会
〒086-1631
標津町北1条西5丁目6番1-3号
電話：0153-82-1414

標津町で介護施設を運営している社会福祉法人 標津福祉会。

略して「しべふく」。

この学習帳を読めば「しべふく」について詳しく知ることができます！

介護の仕事に興味がある方は、ぜひご一読を！！



～介護と私たちの暮らし～

利用者様に笑顔を届けるために



① 標津福祉会の事業所

標津はまなす苑

特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所
デイサービスセンター

陽だまり

サービス付き高齢者向け住宅
小規模多機能型居宅介護施設

② 仕事の“やりがい”



介護職

お年寄りの身の回りのお世話と、その命を預かる責任があり、大変な仕事ですが、研修で習得した知識や他のスタッフのアドバイスをもち、日々、新しい発見や反省があり、自分自身の小さな「気づき」を得ることができます。大きな宝になります！

相談員は、ご家族や他の事業所と関わるので、言葉使い、伝え方や身だしなみにも気を付けています。ご家族から相談されることもあります。介護報酬に関する事など、常に勉強も必要です。大変な分、信頼関係を築けた時や、感謝の言葉をもらえると嬉しいです。



生活相談員



介護支援専門員

利用者様に「あんたが頼り!!」と言われると俄然やる気が出てきます！また、私生活で悩む事があっても、利用者様と話をすると「大した悩みじゃないかも！」と気持ちが楽になったり。利用者様のおかげで、毎日、自分の生き方が勉強できます。



介助員

介助員ですが、お部屋の掃除に入ると、「ありがとう」「ご苦勞様」など、利用者様からねぎらいの言葉を掛けて頂き嬉しいです。きれいにリネン交換や掃除が出来た時には“やりがい”も感じます。自分たちの仕事をより良くするにはどうしたらいいのかを考えています。



事務員

地域全体で見ると、ここはなくてはならない存在。ここで働いていることを、子供や家族に言えることは、なんだか誇らしい。

学習のポイント

- どのような事業所があるのか調べよう！
- 仕事の「やりがい」も調べてみよう！

③ 「しべふく」の魅力は？ どんな人たちが働いているの？

急な子供の風邪など、休まなくてはならない時にも融通がきくところ。他の職員がフォローし合い、お互いが助け合おうとする雰囲気。

若い世代や人生経験豊富な世代まで、様々な世代が働いている。皆で冗談を言って笑ったり、仕事について真剣に話し合ったり。時には相談にものってくれたり。楽しく和気あいあいと働けるところ。

いつも穏やかで、利用者様にも職員にも優しいスタッフがいます。皆の小さな変化に気付ける人。人間的にも見習いたいです。

一度、結婚退職しましたが、出戻りでも上司が自分を信用してくれ、否定しないで見守ってくれる。楽しかった思い出やお世話になった先輩の役に立ちたいと思い、戻ることにしました。

仕事しながら資格取得のために勉強している職員がいる。両立していることを尊敬しています！

利用者様の喜ぶ顔を見たいための頑張り。こんなに団結して頑張っているところはないでしょう！と思うくらい頑張っています。こんな雰囲気が私は気に入っています★

キーワードを使ってまとめてみよう！

やりがい・笑顔

- 介護の仕事は大変な時もあるが、()もある仕事である。
- 「しべふく」では皆が力を合わせ利用者様の()のために頑張っている。

コラム

幾度かの危機を乗り越えて

2016年8月には、標津川の増水に伴い、釧根地区の施設では初めて避難をしたこともあります。最近では、新型コロナウイルス感染症のクラスターも経験しました。クラスターでは、心身ともに大変な思いをしましたが、職員同士で力を合わせ、乗り越えてきました。また、標津町民の皆さんの励ましや協力にも救われました。非常時に対する団結力、瞬発力を感じるでき事でした。そして、地域と共に存在する「しべふく」なのだあらためて感じました。

クラスター時であっても、職員同士で声を掛け合い、お互いに協力し合って苦境を乗り越えた時は、とても達成感があり、自分一人ではなく、皆で仕事をしているのだな、と改めて思い、頑張った良かったなどやりがいを感じました。(介護職員)

④ 仕事の様子



行事：書初めの様子



お茶を飲みながら談笑

仕事の様子など、標津福祉会の様子が下記のホームページ、ブログで見ることができます。

<https://shibefuku.com>

